令和7年度 自己評価結果公表シート　　吹田市立東山田幼稚園

1 本園の教育目標

心ゆたかに たくましく
・いきいきと楽しく遊べる環境をつくる。
・心身ともにたくましい子どもを育てる。
・豊かな感性をもち、のびのびと表現する子どもを育てる。

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

努力目標 「みんなといるって楽しいな　～安心して思いを出せるような集団づくりを考える～」の達成に向け、保育内容の充実を図ることに努める。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理　由
努力目標の達成	B	職員が園児一人ひとりを理解し、受け止める姿勢を大切にすることを第一に、安心して思いを出せるような保育について考え、実践することに務めた。
保育教諭の資質向上	A	園内研修だけでなく、日々少しの時間でも職員間で話し合うことや教材研究を行うことを大切にし、保育に活かすことができた。
安全管理	B	開門時間や職員の配置などについて改めて考えたり、様々な想定で避難訓練を実施したりすることで、危機管理の意識を高めることにつながった。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理　　由
B	全職員で園児理解に努め、一人ひとりを大切にする姿勢を大切に保育を行うことで、幼稚園が園児にとって安心できる居場所となり、自分の思いを言葉などで表現できるようになった。

5 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育内容の充実	異年齢保育の良さをいかしたり、近隣園と交流したりする中で、園児が意欲的、主体的に取り組む活動について考える。
保育教諭の資質向上	保育を職員全員で考え、取り組むことができるような研修の内容について考え、実行する。
子育て支援の充実	地域の家庭を支えるためにできることは何かを考え、近隣園の職員と引き続き交流しながら子育て支援の充実を図る。

◎3.4.の評価結果の表示方法
A十分達成されている B達成されている C取り組まれているが成果は十分でない D取組が不十分である